

ジャパン・バイオデザイン フェローシッププログラムについて

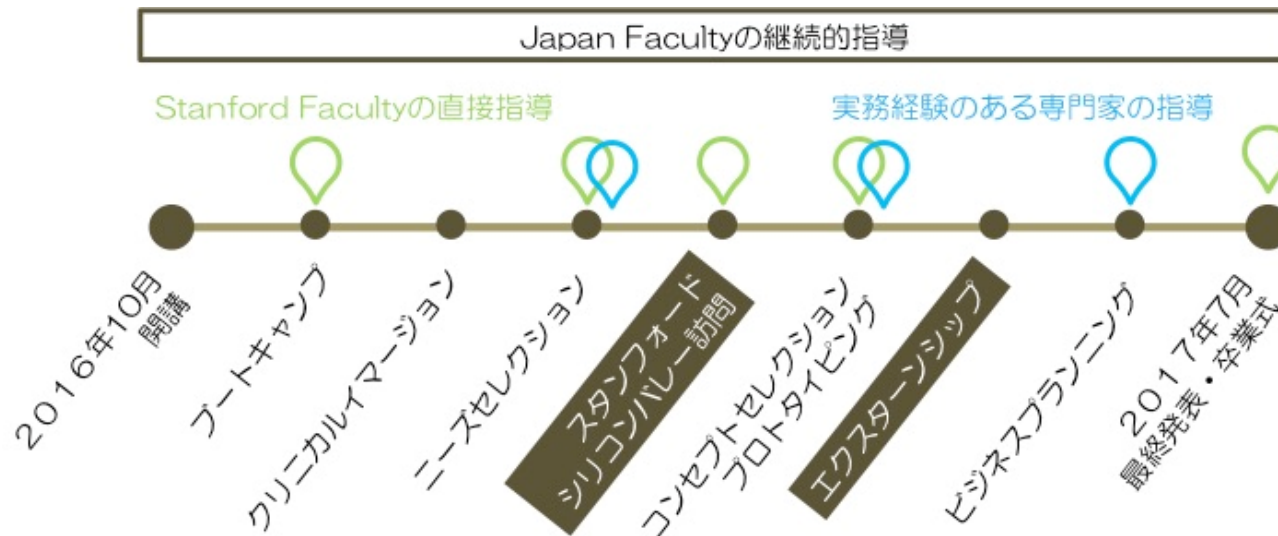
- 医療機器のイノベーションを担う人材を育成するプログラム
- 医療機器開発をプロジェクトベースラーニング形式で実践
- ニーズ探索、コンセプト創造、事業化などイノベーションを実践するためのステップをプロセス化
- 工学、医学、ビジネスの多様性のあるバックグラウンドを持ったチームを構成
- 実際の医療現場に身を置いて観察からニーズを発掘
- デザイン思考を活用したコンセプト創造、選択
- 知的財産、規制対応、保険償還、ビジネスプランニングは“Real World”の専門家からメンタリング
- スタンフォード大学から本場のバイオデザインプロセス、シリコンバレーのアントレプレナーシップ、米国の医療機器市場のインサイトに直接触れる機会を提供

フェローシッププログラム参加者には10か月間、週4日程度以上のコミットメントが求められます。

大阪大学、東京大学、東北大学の3つの拠点で各1チームずつ展開し、

定期的にスタンフォード大学を交えた、共通の学びの機会、合同の最終発表会、卒業式を行います。

卒業後は、日米の医療機器開発に必要な専門知識と、イノベーションを具現化する力をもった人材として、医療機器業界、臨床現場での活躍が期待されます。



ジャパン・バイオデザイン フェローシッププログラム2016 募集要項 (東京大学)

■ プログラム (予定)

- 期間：2016年10月3日 開講 2017年7月末 卒業 10ヶ月間
- 形態：パートタイム (週4日のフルコミットメント)
- 人数：4名 1チーム
- 費用：東京大学所属学生以外 (企業からの参加等) は、費用発生。詳細はお問い合わせください。
- 活動拠点：大学および大学周辺施設。月1回程度 大阪大学、東京大学、東北大学持ち回りで、集合研修。スタンフォード大学訪問、エクスターンシップ。その他：プログラム修了証明書 (サーティフィケート) を発行します (学位の発行はありません。)

■ 求める人材

- メディカル：医療現場の経験
- エンジニアリンク：開発の経験 (医療機器とは限らない)
- ビジネス：マネジメント・金融の経験

■ 出願資格

- 医療機器のイノベーションに関心のある方
- 修士以上の学位を得た者、又は外国において学位またはこれに相当する学位を得た者が望ましい。ただし、学士の方でも企業の実務経験を選考にて考慮致します。
- 医療機器のイノベーションを担うリーダーとなり得る、リーダーシップ、創造性、チームワークを発揮する可能性を持った方
- 理工学、医学、経営学、企業経験などチームのバックグラウンドの多様性を考慮します。
- スタンフォードファカルティ、外国人講師とのやりとりは全て英語です。

■ 出願方法

2016年4月28日（木）までに要領に従った書類をこちらの宛先へご提出ください。

宛先：〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院薬学系研究科 ファーマコビジネスイノベーション教室

ジャパン・バイオデザイン東京 事務局

1. 応募期間

2016年4月28日（木）まで

2. 応募書類

(1) 出願申込書

ファイルをダウンロードし内容をご記入ください。

(2) 大学・大学院の卒業・修了証明書と成績証明書（万が一、募集期間内での取得・提出が難しい場合はご相談ください）

(3) Resume or CV（英語）

下記の内容を含むこと

- Chronological listing of work experience, including a description of your organisation's activities, your job title and responsibilities, job start and end dates
- Educational history, including dates of study and degrees conferred
- Medical residency, fellowship and other post-doctoral training (if applicable)
- Awards and honours (if any)
- Present memberships in organisations (if any)
- List of publications (if any)
- Intellectual property (if any)
- Description of your primary research and scientific/clinical interest
- Summary of your mentoring/teaching experience (if any)

3. 選考方法

応募書類および、面接試験をもとに、能力、チーム構成の多様性を総合的に判断して合格者を決定します。

4. 選考過程とプログラム開始までの日程

出願期間

2016年4月28日（木）まで

書類選考通過のお知らせ

2016年5月上旬（予定）

一次面接（東京大学）

2016年5月中旬（予定）

二次面接（東京、スタンフォード大ファカルティ2名参加のため、一部英語）

2016年6月4日（土）もしくは25日（土）

合格通知

2016年7月1日（金）

